



第12号

佐賀県

# 農業公社だより

発行：公益社団法人 佐賀県農業公社

佐賀県  
農業公社  
No.12

2026年  
4月1日

## 佐賀県農業公社 令和8年度 事業計画特集

令和8年度がスタートしました。

地域計画のブラッシュアップを図るため、県農林水産部では昨年「地域計画」の充実・実現に係る佐賀県取組方針」を提示され、令和8年度は特に、「農地集約の加速化」「企業参入の加速化」を重点取り組み事項として強かに推進されることとされています。併せて集約マップの作成推進や「農地集約加速化実証事業」といった関連予算も充実されたところです。

このような中、農業公社では令和8年度を、農地集積・集約化の新しい推進体制「元年」と位置付け、市町、JA、県、土地改良連合会など関係者の皆さんとしっかりと連携し、農地中間管理事業、農地売買特例事業をはじめ、園芸団地整備事業などに取り組み、「地域計画の充実・実現」を支援していくこととしています。

特に、農地中間管理事業については、すべての市町で業務委託を引き受けていただくこととなり、県下統一した仕組みで農地中間管理事業を運用していくこととなりました。令和9年1月の運用開始を目指した新しいクラウドシステムの導入で、さらなる事務の効率化や農家の皆さんにとっての利便性向上等を図ってまいります。

なお、体制見直しに伴い3月末で東西松浦地区及び杵島藤津地区の両駐在所を廃止しました。また、県立大学構想に伴い7月には農業公社の本所事務所を小城市芦刈町へ移転することとしております。ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、業務への影響を最小限に抑えるように努めますので、よろしくお願いいたします。

創設から55年目を迎えます公益社団法人佐賀県農業公社にとっても大きな節目の1年となります。今後とも、農家の皆さん、関係機関団体の皆様にとって、益々役に立つ農業公社となるよう尽力してまいります。

佐賀県農業公社 専務理事 鍵山勝一



### 【表紙写真紹介】

JAさがみどり地区きゅうりトレーニングファームを修了された今村ご夫婦が、武雄市園芸団地に令和7年度産地生産基盤パワーアップ事業により完成したハウス（左写真中央）のリース引渡式に臨まれました。

同市園芸団地も残り一区画、引き続き入植者を募集中です。

## 農地中間管理事業

### 〔令和8年度農地中間管理事業の基本方針〕

農用地等の貸借による担い手への集積・集約化を促進するとともに、県の「農地中間管理事業の推進に関する基本方針」に則して、策定された地域計画の達成に向けて関係機関・団体等との連携を一層強化します。

また、基盤法に基づく市町相對との一本化による業務量の急増に対応し、組織強化や更なる業務の効率化に努め、全市町への業務委託を通じ、連携を強化を図ります。

### 〔令和8年度の重点取組事項〕

#### (1)事業の普及推進

地域計画の実現に向けて、農地中間管理事業の農地貸借について周知に努めます。

#### (2)相談体制の充実

地域計画の話合いなどを契機に、地域農業を担う者への貸付の機運が醸成されている地域を中心に、推進担当を中心として市町農業委員会等と連携して相談に積極的にあたります。

また、推進担当の定期的な市町巡回による市町農業委員会事務局担当者の業務支援についても力を入れて取り組みます。

#### (3)農用地等の借受け及び貸付け

相談体制の中から、具体的な貸借案件としてまとまったものを中心に、中間管理事業による借受け・貸付を推進します。

また、市町相對との一本化にともなうデータ量の急増に対応して、クラウドを活用したシステム移行も含め、事務の効率化、体制強化に取り組みます。

#### (4)農用地等の管理等

大規模園芸団地等、特例申請に係る農地を中心として、新規就農者等の入植までの一定期間中間保有により農用地の管理を行ないます。



### 〔令和8年度農地中間管理事業の取扱計画〕

区 分	借 受 (出し手農家→公社)		貸 付 (公社→受け手農家)		管 理	
	人 数 (人)	面 積 (ha)	人 数 (人)	面 積 (ha)	人 数 (人)	面 積 (ha)
8年度計画	2,400	1,800	1,300	1,830	40	12
7年度計画	4,200	3,000	2,100	3,030	50	12
8年度-7年度	△1,800	△1,200	△800	△1,200	△10	0

注) 数値は、新規と中間管理更新分を見込みます

## 農地売買等特例事業



## 〔令和8年度農地売買特例事業の基本方針〕

農用地等の売買による担い手の農業経営の規模拡大や農用地等の集団化を促進するため、県の「農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針」に則して、関係機関・団体等と連携して、次の取組を実施する。

## 〔令和8年度の重点取組事項〕

## (1) 事業の普及推進

昨年度から農業経営基盤強化促進法による相対売買が廃止となり、公社に一本化されたこと並びに改正制度の本格対応となったことから農地売買等特例事業の取扱いについて市町農業委員会等と更なる連携により事業の普及を図ります。

## (2) 農用地等の買入れ及び売渡し

出し手・受け手の売買案件等としてまとまったものを中心として、農地売買等特例事業による買入・売渡を推進します。

## (3) 市町農業委員会への定期的訪問等による事業量の伸長と連携活動を強化します。

## 〔令和8年度農地特例売買事業の取扱い計画〕

区分	買入			売渡			
	件数(件)	面積(10a)	価格(千円)	件数(件)	面積(10a)	価格(千円)	
国庫補助事業	175	785	500,000	160	720	458,000	
県単補助事業	30	135	87,000	40	187	121,500	
公社単独事業	10	45	28,000	10	44	27,500	
8年度計画計	215	965	615,000	210	951	607,000	
(参考)	7年度実績計	201	901	571,276	175	853	539,902
	8年度計画 - 7年度実績	14	64	43,724	35	98	67,098
	増加率(%)	107	107	108	120	111	112

注) 1件当りの平均面積は概ね45a、10a当り平均価格は約640千円で算定。  
売渡の数値は、令和7年度からの持越し分を反映して見込む。

## 園芸団地整備・運営事業



## ① 施設整備

白石町園芸団地において、県の補助事業を活用して、園芸ハウスの整備に取り組みます。

園芸団地	地区	品目	受益農家	事業内容
白石町	新開	いちご	新規1名	AP連棟ハウス 2棟 2,106㎡

## ② 施設管理

白石町園芸団地、武雄市園芸団地、嬉野市園芸団地において、これまでに整備し、リースした園芸ハウスや育苗施設 18棟 37,820.4㎡について、利用状況の把握やリース料の徴収など、適正な管理に取り組みます。



白石町園芸団地（新開）



武雄市園芸団地（朝日）

園芸団地	品目	貸付者	リース施設
白石町	いちご	新規 4名	低コスト耐候性ハウス 4棟 4,992㎡
		規模拡大 2名	軽量鉄骨ハウス 1棟 1,224㎡
武雄市	きゅうり	新規 5名	APパイプハウス 3棟 4,740㎡
		規模拡大 1名	育苗施設 3棟 948㎡
嬉野市	きゅうり	新規 1名	低コスト耐候性ハウス 1棟 2,433.6㎡
計	-	新規 10名 規模拡大 3名	18棟 37,820.4㎡

## ③ 推進活動

市町やJA等に対し、園芸団地の取組を働きかけるとともに、地域の関係者による園芸団地構想策定の検討の場に参画し、助言や支援に取り組みます。

## 就農支援事業

### ① 就農相談活動

年間を通じて、就農を希望される方々などが来社されたり、オンラインでの就農相談をお受けします。また、東京、大阪、福岡などの都市部で開催される就農促進イベントにも出展します。

相談者に寄り添い、関係機関・団体と連携しながら、就農への支援を行っていきます。



就農応援フェアinさがでの就農相談

### ② 就農に役立つ情報の発信

県内農産物の紹介、就農までに準備すること、各種就農支援策などをまとめた「就農ガイド」を発行するとともに、当社ホームページやブログ、SNSなどを通じて、就農促進のためのセミナー開催情報やトレーニングファームの募集情報など、就農お役立ち情報を発信します。

## 特定鉱害復旧事業

石炭採掘跡又は採炭坑道跡の崩壊により、深さ50m以内の浅所陥没が発生した場合、迅速かつ適正な復旧を行うため、九州経済産業局及び県の指導のもと、県・市町等との緊密な連携により、復旧事業の推進に取り組めます。

【 8年度事業計画 5件 事業費 700万円】

### 浅所陥没とは

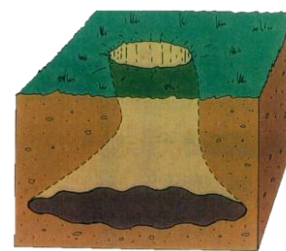
出典：「佐賀県の鉱害復旧史」（平成10年佐賀県発行）より

#### ●浅所陥没のパターン図

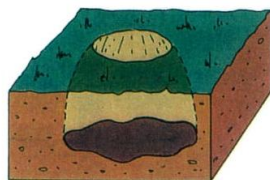


浅い開口型

小規模



深く穴底も広い



浅いが底に広がりがある

### 発生箇所の主な特徴

- 浅所の採掘に起因するもの（50m以内）
- 採掘跡の空洞が小規模であること
- 採掘後の空洞上部地層が脆弱であること



水田に発生した浅所陥没事例

## 最近の農業公社の動き

令和8年2〜3月	○農業委員会職員研修会【令和8年2月13日（金）佐賀総合庁舎】 所有者不明農地の取扱いをテーマに各農業委員会の職員等を対象にした実務研修を実施しました。
	○マイナビ農林水産FEST福岡【2月14日（土）福岡県福岡市】 県内のトレーニングファームなどとともに「就農相談ブース」を出展しました。
	○市町・農業委員会の担当者向け研修会【2月26日（木）佐賀総合庁舎】 農地売買特例事業（AM 農業委員会） 農地中間管理事業（PM 市町、農業委員会）
	○令和7年度佐賀県農業公社第4回理事会【3月25日（水）佐賀総合庁舎】 令和8年度業務計画の検討を主な議題とした理事会を開催しました。
令和8年4〜6月	○市町・農業委員会巡回（上～中旬） 農業公社の新任職員を中心に市町、農業委員会事務局などにお伺いします。
	○令和8年度佐賀県農業公社第1回理事会【5月15日（金）佐賀総合庁舎】 令和7年度業務実績の検討を主な議題とした理事会を開催します。
	○佐賀県農業公社第16回定時社員総会【5月29日（金）佐賀総合庁舎】 佐賀県農業公社では、一定の出捐金をいただいた県、市町、JAなどからなる「社員」を招集し、「第16回定時社員総会」を開催します。昨年度の事業報告や財務状況について審議していただきます。
	○農地中間管理事業担当者会議【5月中下旬 佐賀市内】 市町、市町農業委員会、県現地機関、JAなどの参集により、農地中間管理事業の事務手続きなど円滑な業務推進、市町地域計画の実現に向けた合意形成を図ります。
	○農地中間管理事業 事務担当者研修会【6月中下旬 佐賀市内】 市町、市町農業委員会、JAなどの参集により、農地中間管理の具体的な事務の執り方など、実演を交えた研修を通じて、農地の出し手と借り手を結ぶお手伝いに備えます。



### 【佐賀県農業公社事務局 職員配置一覧】（令和8年4月1日現在）【全24名】

鍵山  〔専務理事〕  	喜多 〔総務就農支援部長〕	法人会計経理担当 園芸団地整備・運営担当 就農支援・相談担当	兵動（総務課長） 栞野（次長） 野中 岩松 田崎（次長）	(1) (3) (1)
	松永 〔農地集積推進部長〕  	農地中間管理 〔企画調整担当〕 〔推進担当〕 〔契約管理担当〕 〔システム管理担当〕 農地売買特例担当 特定鉱害復旧担当	西岡（次長） 小柳（係長） 宝藏寺   松尾 入部 納富（課長） 重松 石橋（課長）	(3) (4) (4) (2) (2) (1)

#### <農地中間管理 〔推進担当〕 〔契約管理担当〕 エリア一覧>

推進担当	柳島	柏木	野方	田崎	栞野	洲上
担当市町	佐賀市 多久市 小城市	武雄市 鹿島市 嬉野市 太良町	鳥栖市 神埼市 吉野ヶ里町 基山町	上峰町 みやき町	白石町 JA白石	唐津市 玄海町 伊万里市 有田町 大町町 江北町
契約管理担当	中島 木原		近藤 江口			

県からのお知らせ

中山間地域農村用

# 農村とみんなが つながると 地域はもっと 元気になる!!

「こんな事お手伝いしてくれる企業や団体はないかな?」という農村の想いと、  
「得意分野で地域に貢献したい!」  
「地域のために自分たちも取り組みたい!」という  
企業・団体・大学の想いを  
【さが農業×企業・団体・大学マッチングサイト】で  
つなげます。

登録  
パートナー  
募集中

こんな農村を募集中!

お手伝いを  
してほしい!

農村づくりへの  
アドバイスを  
してほしい

豊かな  
農村づくりの  
パートナーがほしい

さが農業  
×  
企業・団体・大学  
マッチングサイトは  
こちら!!



佐賀県 農山村課

お問い合わせ

0952-25-7115

登録パートナーの  
エントリーシートは  
こちらの二次元コード  
のリンク先にあります。

【編集後記】  
春の訪れと共に新年度が始まりました。創刊以来、編集を担ってききましたが、次号からは後任に託します。これまで記事を寄せてくれた方々、何よりこのたよりを読んでいただいた皆様に感謝します。多くの皆様から愛される「佐賀県農業公社」となることを祈念しながらここに筆をおきます。(S)

